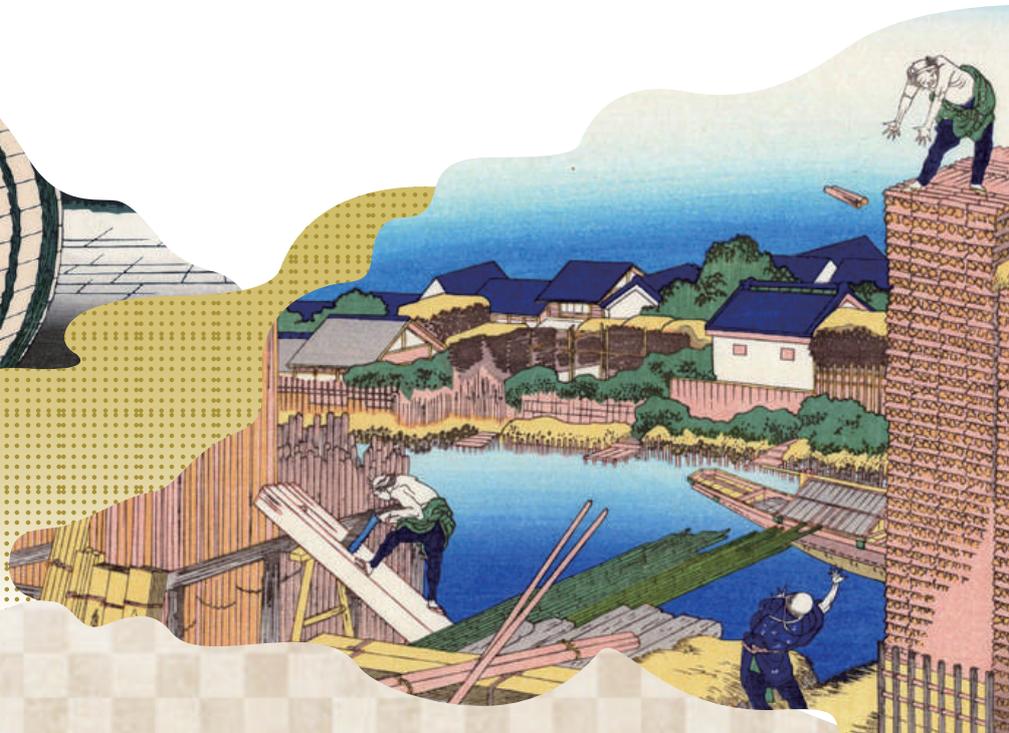
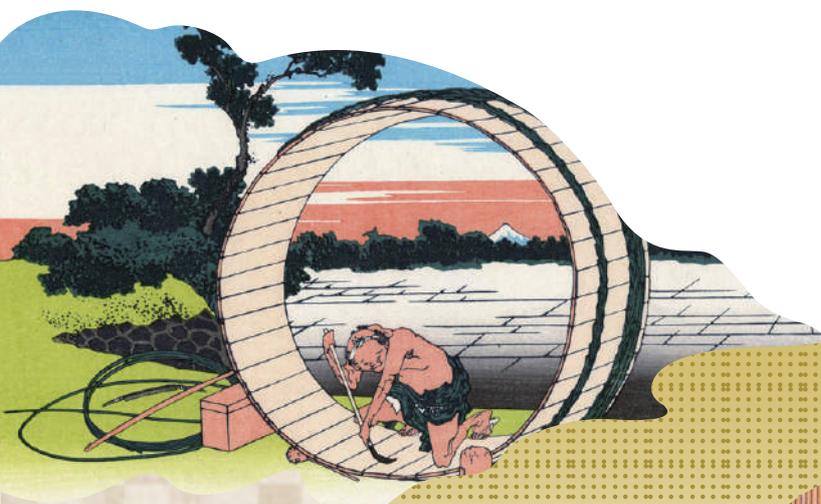




Consumer Policy and Education Initiatives in Tokushima Prefecture

徳島県の消費者行政・消費者教育への取り組み



日本の消費者行政

2000年代後半

深刻な消費者問題が数多く発生
(食品偽装、製品事故等)

我が国の行政の在り方を見直すきっかけとなる歴史的転換点となりました。

「安心安全な市場」「良質な市場」の実現が求められるようになり、消費者が主役となって、安全で安心して豊かに暮らすことのできる社会を実現する行政へ転換する必要が生じました。

徳島県からの提言などを経て消費者行政の「一元化」を実現するため、強力な権限を備えた消費者行政の司令塔・エンジン役として「消費者庁」が発足しました。



現在

デジタル化・国際化の進展に伴う、ぜい弱な消費者の拡大

消費者が主役となる社会の実現に向けて、「消費者被害の防止」、「消費者の自立と事業者の自主的取組の加速」、「協働による豊かな社会の実現」、「デジタル化・国際化に伴う新しい課題への対応」等を消費者政策の基本的方向として位置付け。

消費者庁とは



2009年9月発足

- 消費者被害の情報収集・拡大防止
- 適正な製品表示を促し是正・運用
- 物価動向に関する調査や情報提供
- 消費者教育の推進
- 安全な暮らしのための事故防止

◆ 消費者庁新未来創造戦略本部の組織と取組

2020年7月 徳島県に開設

消費者庁 @東京 消費者庁長官(本部長)

新未来創造戦略本部 @徳島



本部長(審議官)

モデルプロジェクト
徳島を実証フィールドとして
先駆的施策の試行・モデル創出

国際消費者政策研究センター

センター長

国際消費者政策研究
国際共同研究と国際交流事業等
を実施

◆政府関係機関の地方移転の取組

課題 日本における喫緊の課題

- 総人口減少
- 東京圏一極集中
 - ・地方から東京圏への人口流出
 - ・災害時のリスク



解決 徳島県の強み

- 全国屈指の光ブロードバンド環境
 - ・モバイルワークを活用した「葉っぱビジネス」
 - ・日本トップクラスのサテライトオフィスの進出
- 全国に先駆けた消費者行政・消費者教育の取組実績
 - ・対象年齢に合わせた消費者教育
 - ・高校生によるグローバルなエシカル消費活動



国の動き

徳島県の動き

政府関係機関の地方移転に係る道府県等の提案を募集。

2014

2015

消費者庁等の誘致を国に提案。

消費者庁の分析・研究機関の拠点を徳島県に設置することが決定。

2016



「消費者行政新未来創造オフィス」の開設。
消費者庁の分析・研究、実証実験等のプロジェクトが徳島県で始動。

2017

消費者行政新未来創造オフィスと連携したモデルプロジェクトを戦略的に展開するため「とくしま消費者行政プラットフォーム」を開設。

10を超える全国展開を見据えたモデルプロジェクトを3年間、徳島県をフィールドに連携して実施。

2018

「G20消費者政策国際会合」の徳島県開催決定。
「消費者庁新未来創造戦略本部」を徳島県に設置決定。



2019

消費者庁と徳島県の共催による「G20消費者政策国際会合」を徳島県で開催。



徳島県教育委員会、徳島県、消費者庁の共催による「エシカル甲子園2019」開催。

新たな恒常的拠点として「消費者庁新未来創造戦略本部」が徳島県庁10階に開設。

2020

徳島県持続可能な社会を目指した国際連携ネットワーク(TIS)設立。

全国展開を見据えたモデルプロジェクト・国際消費者政策研究を徳島県をフィールドに連携して実施。

◆消費者庁と徳島県が連携して 実施するプロジェクト



[とくしま消費者行政プラットフォーム]
<https://www.pref.tokushima.lg.jp/syohisyagyosei/>

1

若年者向け消費者教育の推進

日本では未成年者が親権者の同意を得ずに結んだ契約は取り消すことができます。2022年4月に成年年齢が18歳に引き下げられ、18・19歳の若年者に消費者被害が拡大するおそれがあることから、それらの被害の防止や契約の知識等を学ぶため、若年者に対する消費者教育の推進が必要となっております。そこで、教育委員会と連携し、県内の学校を対象に消費者教育を重点的に推進しています。



- 県内全高等学校で消費者庁作成教材「社会への扉」を活用した授業の実施
- 徳島県オリジナルで消費者教育教材の作成(小学生向け、中学生向け)
- 教材を活用したデモンストレーション授業の実施
- 小・中・高校教員を対象とした指導者養成研修会の開催



2

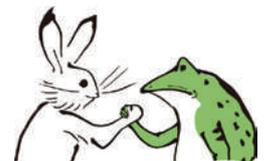
SDGs実現を見据えたエシカル消費・消費者志向経営の推進

エシカル消費

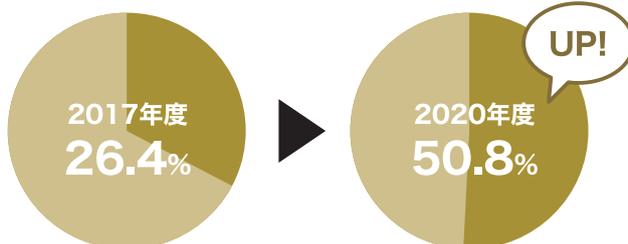
地域の活性化や雇用なども含む、人や社会・環境に配慮した消費行動がエシカル消費です。

徳島県では、市町村や大学・企業・地域等と連携し、「エシカル消費」の認知度向上や取組の支援など、県内外でのエシカル消費の普及推進を行っています。

- エシカルな商品・サービスへの「思い」や「取組」を消費者に分かりやすく伝えるために、事業者・団体が「エシカル消費自主宣言」



- 徳島県でのエシカル消費の意識調査



※2019年度の類似の全国調査では12.2%

- 誰1人取り残さない公正かつ持続可能な社会の構築を目的に「徳島県消費者市民社会の構築に関する条例」を制定。(通称:エシカル条例)



3

ぜい弱な消費者の見守りネットワーク

消費者が安心して安全で豊かな消費生活を営めるよう相談窓口「消費生活センター」を全市町村に設置。近年、デジタル化の進展に伴い消費者トラブルは悪質化・深刻化しており、消費生活上特に配慮を要する消費者に対して、行政・団体・機関が連携して消費者被害から見守る「消費者安全確保地域 協議会(見守りネットワーク)」を全市町村に設置。県が活動支援を行っています。



とくしま
消費者見守りネットワーク

【目的】

- 被害の現状と対策に関する情報収集・分析
- 市町村見守りネットワークの活動支援
- 関係機関・団体による啓発、消費者教育

県民・地域 ●老人クラブ連合会 ●防犯協会 ●県消費者協会
●消費者団体連絡会 ●生協 etc

県警本部・県 ●県警本部 ●市長会、町村会 ●財務事務所

金融 ●銀行 ●信用金庫 ●郵便局 ●農協

流通・運輸 ●コンビニ ●トラック協会 ●宅配業者

報道 ●新聞 ●テレビ

医療・福祉 ●医師会、看護協会 ●社協、民生委員協議会
●ホームヘルパー ●身体障害者連合会 etc

司法 ●弁護士会 ●司法書士会

防災 ●自主防災組合連合会

教育・研修 ●教育委員会 ●PTA連合会(小・中・高)

- エシカル消費の普及推進に顕著な功績のあったエシカル消費自主宣言事業者に対し「とくしまエシカルアワード」を表彰



- 県内全公立高校でエシカルクラブを設置
- 全国の高校生等による取組発表「エシカル甲子園」を開催



消費者志向経営

消費者志向経営とは、事業者が、消費者全体の視点に立ち、健全な市場の担い手として、消費者の信頼を獲得するとともに、持続可能で望ましい社会の構築に向けて、社会的責任を自覚して事業活動を行うことです。

- 消費者志向経営に誠実に取り組むことを自ら宣言する「消費者志向自主宣言」



- 消費者志向経営推進に功績のある県内事業者を表彰するため「徳島県消費者志向経営推進事業者表彰」を創設



4

G20消費者政策国際会合

日本初開催となる本国際会合は「デジタル時代における消費者政策の新たな課題」をテーマに、G20のサイドイベントとして、消費者庁と共催し、38の国・地域、国際機関及び県内外からの関係者を含め約300名の参加者とともに、デジタル化の急速な進展に伴う新たな消費者問題への対処や持続可能な開発目標の推進など、各国共通の消費者政策課題について、国際連携・協調を目的に議論を行い、デジタル時代における消費者政策の在り方について、国際的な連携強化の必要性等が共有されました。

2019年9月5日

DAY
1

- セッション
- レセプション



2019年9月6日

DAY
2

- 徳島セッション
テーマ:若年者に対する消費者教育
- 高校生の取組発表
- スタディーツアー
藍染め体験



[G20消費者政策国際会合 動画]
<https://youtu.be/4RR4colkYD0>

5

とくしま国際消費者フォーラム

「G20消費者政策国際会合」を皮切りに、本県において生み出されてきた「国際会議のレガシー」を継承し発展させるため、2020年度より本県主催による新たな国際会議を開催しています。「持続可能な社会の実現」に向け、世界のエシカル消費のトップリーダーの方々や、日本国内の有識者の皆様から先駆的な意見をいただきました。オンデマンド配信中。



【とくしま国際消費者フォーラム WEBサイト】
<https://www.pref.tokushima.lg.jp/syohisyagyosei/forum/>

6

エシカル甲子園

全国のエシカル消費の推奨や実践を行う高校生等が、日頃の実践の成果や今後の展望等について発表する場「エシカル甲子園」を開催し、全国の高校生等による発表を広く発信し、エシカル消費の普及を促進しています。



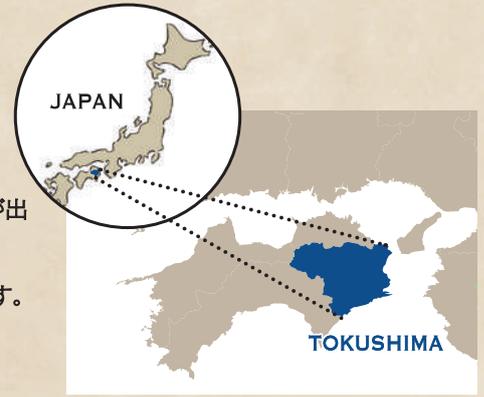
毎年、全国から多数の応募があります。

【エシカル消費の取組例】

- 社会への配慮
- 環境への配慮
- 地域への配慮
- 人への配慮

徳島県について

徳島県は四国の東部に位置し、瀬戸内海、紀伊水道、太平洋に面します。山地が多く全面積のおよそ8割を占めています。1,000メートルを越える山も数多くあります。高山地帯は寒冷で雨量が多いです。この高山地帯では北西の季節風が強く、冬にはスキーが出来るほどの雪が降ります。さらに、夏は涼しく快適で、避暑やハイキング、山歩きに適しています。南部は温暖で雨量が多いです。この地域は年間を通じて温暖ですが、大変雨量の多い地域です。日本有数のサーフィンスポットがたくさんあり、週末はサーファーでにぎわっています。



[面積] 4,146.79平方km (2016年10月1日現在)

[人口] 723,524人 (2020年5月1日現在)

[世帯数] 310,695世帯 (2020年5月1日現在)

阿波おどり

EVENT

400年の歴史を持ち、日本を代表する伝統芸能です。自由な民衆娯楽として花開き、特に戦後は復興の象徴として目ざましく発展していききました。



お遍路

CULTURE

約1200年前に弘法大師が開創された四国八十八ヶ所霊場をめぐる、壮大な寺院巡拝の旅です。宗教的な目的以外にも大勢の方が訪れ、注目を集めています。



鳴門の渦潮

NATURE

鳴門海峡では、潮の干満によって渦潮が発生します。春と秋の大潮時には潮流時速20km、最大直径20mにも及ぶものがあります。“世界三大潮流”と呼ばれています。



祖谷渓谷・かずら橋

NATURE

県西部にある祖谷渓谷はミシュラングリーンガイド(日本版)で2つ星の評価を受けている世界に誇る景観で、国内外から高い評価をいただいています。



阿波人形浄瑠璃

CULTURE

阿波人形浄瑠璃とは、国の重要無形民俗文化財にも指定されている徳島県の伝統芸能。徳島市にある「阿波十郎兵衛屋敷」ではその代表的な演目を毎日上演しており、気軽に鑑賞することができます。



視察募集

徳島県では海外の行政機関や大学等からの視察を受け入れています。まずはWEB交流からはじめませんか。徳島県と消費者庁が取り組む先進的な消費者行政・消費者教育の情報提供を行わせていただきます。皆様の取組事例等の情報交換を行い、徳島県に来られた際には、関係各所を御案内いたします。



東京から
飛行機で約1時間

大阪から
車で約2時間
高速バスでのアクセスも可能。

お問い合わせ 徳島県 危機管理環境部 消費者暮らし安全局 消費者政策課

[Address] 〒770-8570 徳島県徳島市万代町1丁目1番地

[TEL] 088-621-2499

[E-mail] shohishaseisakuka@pref.tokushima.jp

[ホームページ] <https://www.pref.tokushima.lg.jp/kenseijoho/soshiki/kikikanrikankyoubu/shohishaseisakuka/>